

石塚茂清教授 略歴・主要業績

略歴

- 1945年1月生まれ
1968年3月 早稲田大学第一文学部文学科独語独文学専修卒業
1971年3月 早稲田大学大学院文学研究科修士課程独語独文学専攻修了
1972年4月 九州産業大学教養部専任講師（1974年3月末まで）
1974年4月 筑波大学講師（現代語・現代文化学系）
1985年12月 筑波大学助教授（現代語・現代文化学系）
1994年4月 ドイツ連邦共和国 NRW 州立言語研究所客員研究員（1996年3月末まで）
1999年5月 筑波大学教授（現代語・現代文化学系）
2000年4月 筑波大学大学院修士課程地域研究研究科教授
2001年4月 筑波大学大学院文芸・言語研究科教授（博士課程研究指導・講義担当適格者）
2002年4月 筑波大学学生担当教官室 室長、学生生活審議会副会長（2005年3月末まで）
2003年6月 大学評価・学位授与機構大学評価委員会 委員（2005年6月末まで）
2004年4月 国立大学法人筑波大学教育研究評議会 評議員
2005年4月 麗澤大学外国語学部教授・同大学大学院言語教育研究科教授
2007年5月 大学基準協会大学評価委員会 委員及び主査（2011年5月末まで）
2008年4月 麗澤大学大学院言語教育研究科 研究科長（2012年3月末まで）
2012年4月 麗澤大学 図書館長（2015年3月末まで）

主要業績

著書

- 『ドイツ文学史 ドイツの伝承文学・民衆文学史』（共編著）放送大学教育振興会、1994年
『ニーベルンゲンの歌 ---言葉と舞台---』（単著）朝日出版社、1998年
『小学館 独和大辞典』（共編著）小学館、全頁通読校正（1980～1985年）1985年
『プログレッシブ独和辞典』（共編著）小学館、編集委員（1986～1993年）1993年

論文

- 「『ニーベルンゲンの歌』に於ける国名について」学習院大学ドイツ文学会、論集6、2002年
Die Eingangsstrophe beim Epos, *Über die Grenzen hinweg*, München, iudicium, 2004.
「ニーベルンゲンリート原典と図像作品の比較対照研究」（科研費研究報告書）2004年
「ドイツ中世文学の羊皮紙写本に於ける文字S」『言語と文明』第5巻、2007年
「ニーベルンゲンリートの主要写本に於ける女性名」『言語と文明』第8巻、2010年